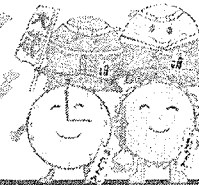


心和得天真

～心和して天真を得る



山口市立大歳小学校
学校だより
令和7年10月

支えに気づく秋、力に変える秋 ～感謝の心をエネルギーに～



ようやく秋の気配が感じられる、さわやかな季節となりました。

スポーツの秋、文化の秋、読書の秋、食欲の秋…。秋は気候も良く、様々な活動に打ち込むのにふさわしい時期です。学校でも行事が多く、子どもたちの大きな成長が期待できる季節です。



さて、9月13日から21日の9日間、東京で世界陸上が開催されました。テレビに釘付けになった方も多いのではないのでしょうか。記録更新や熱戦、悔し涙など、数多くのドラマがありました。その中で私が特に心を打たれたのは、競技の後の選手たちのインタビューでした。結果にかかわらず、多くの選手が口にしていたのは「応援してくれた人たちのおかげ」「支えてくれた皆さんに感謝」という言葉でした。

例えば、けがや病気を乗り越えて大舞台に立った選手は、「声援や支えが一番の力になった」と語り、また別の選手は「割れんばかりの歓声に力をもらった」「声援がなければ途中で心が折れていたと思う」と感謝の気持ちを伝えていました。世界のトップアスリートだからこそ、「自分一人の力ではない」と実感しているのだと感じました。選手たちの言葉から、感謝には次のような力があることを学びました。

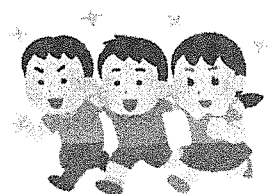
- ・ 原動力になる：支えてくれる存在に気付くことで「応えたい」「頑張りたい」という強い力が湧いてくる。
- ・ 謙虚さを生む：感謝は「一人ではない」という謙虚な気持ちにつながり、結果が出なかったときも冷静に自分を見つめ、成長へと向かわせる。
- ・ 心の栄養になる：感謝される側だけでなく、感謝する側の心も満たされ、前に進む力を与えてくれる。

これは、子どもたちの普段の生活や学校生活でも同じことが言えます。

- ・ 家族への感謝：毎日の食事や洗濯、励ましは、当たり前のように大きな支えです。
- ・ 先生や友達への感謝：授業での学び、困ったときに助けてくれる仲間、一緒に笑い合える時間は大切な宝物です。
- ・ 地域への感謝：見守り活動やあいさつ運動、行事への協力など、地域の方々の温かいまなざしが、子どもたちの安心・安全な学校生活を支えています。
- ・ 環境への感謝：安心して学べる校舎やグラウンド、整えられた通学路も、多くの人に支えられています。

アスリートたちが「応援」によって力を引き出されたように、私たちも日々の生活の中で誰かの言葉や行動に支えられています。

さあ、実り多き秋、学校でも様々な行事や充実した活動が行われます。世界陸上の選手たちのように、身近な「ありがとう」を大切にし、その感謝の心を自分の力に変えて、前へと踏み出してほしいと思います。



校長 門岡裕二